



今月の  
特集

# 公共施設の老朽化対策、急務!?

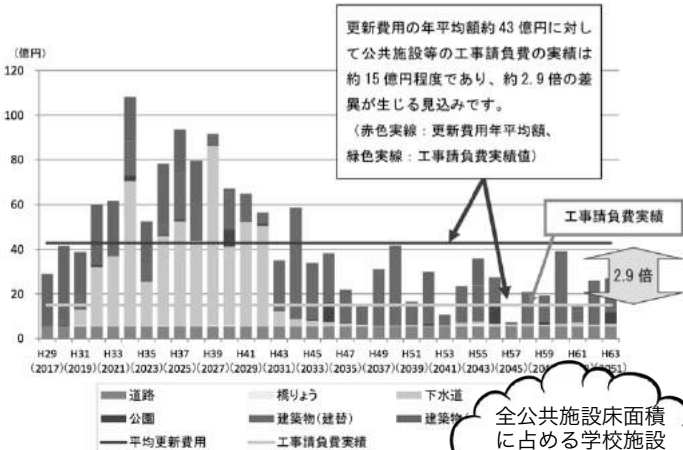
公共施設の老朽化対策は「待ったなし」の状況です。笹子トンネルの天井落下事故(2012年)以降「公共施設マネジメント」が叫ばれはや7年が経過しようとしていますが、小金井市の取組も全国の例に漏れず遅々として進んでいません。市も年に数回研修会を実施するなどしていますが、課題はわかっているにもかかわらずそれを具体的にどう対処するかの采配ができていない現実が見えてきました。

小金井市は公共施設マネジメント対応のための基金は存在せず。専用の基金設立と支出マネジメントも必要に

35年間の更新費用総額:1,497億円(年平均43億円)

## 課題は推進体制!?

小金井市は「公共施設等総合管理計画」を策定(2017年)し、個別計画で具体的かつ計画的な施設の更新をめざしていくとしています。個々の更新計画そのものは必要とはいえ、優先順位付けや、エリアで捉えた機能の最適化(再配置・統合)などの動きは、市の大きな方向性と市役所内を横断して調整する役割が必要です。新庁舎&福祉会館建設の動きはあるとしても、他の公共施設も待ったなしの状況は明らかです。体制の強化が求められています。

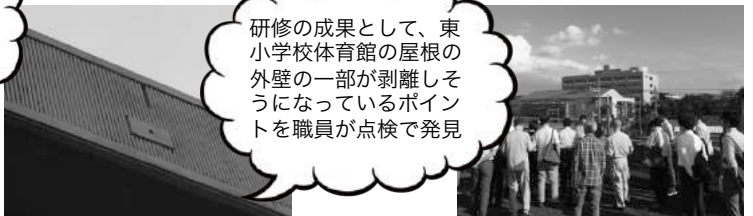


## 安全点検の研修から学んだこと

6月25日、職員向けの研修に同席させていただきました。第二部は保健センターに場所を移動し、安全点検について実地研修もありました。ここでは、日常からの安全点検の仕方と対処レベルの見極めなど、具体的に現場をみて講師からレクチャーを受けていました。

全公共施設床面積に占める学校施設は約6割。ただし、雨漏りを含め老朽化対策が遅れている

研修の成果として、東小学校体育館の屋根の外壁の一部が剥離しそうになっているポイントを職員が点検で発見



約60%  
が、学校教育施設

市民を巻き込む工夫と、行政サービスのあり方を問え

ちょっといわせて!



以前から提案しているように、この件について市民への周知・理解が不足。また、これまで提供してきた施設をハコではなく機能として捉え行政として何を提供すべきか? 新たな視点が必要ではないか。

図 18 公共施設の用途分類(大分類)別・延床面積の割合

注: 小教区第二区を別格として面積割合を算出しているため合計は100%にはなりません。



定例会  
報告

## 市議会定例会(6月議会)について

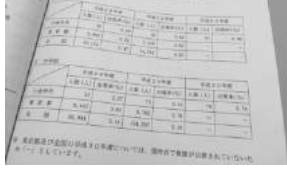
6月24日、市議会定例会が終わりました。毎年6月は市長提案の議案は少なく、補正予算も小粒な内容でした。議会人事改選後はじめての議会でした。

巡回相談スタート!



提案が実り、民間保育園へ保育者支援のための巡回相談が保育園6園、幼稚園2園を対象に7月1日からスタートしています。

不登校数増加傾向



6月議会・厚生文教委員会で、市立小中学校の不登校児童・生徒数をまとめた資料が提出されています。

はじめての「委員長」



庁舎＆福祉会館特別委員会ではじめて「委員長」を経験。質疑からどう議事整理を行うかの重要性を体感しました。

噂の現場  
レポート

### ○「児童発達支援More」視察

厚生文教委員会で「医療的ケア児とその家族に対するサポート体制拡充に対する陳情書」を審議中です。そこで、医療的ケア児を預かり療育している小金井市内(桜町)の施設へ話を聴きにいこう!と企画したところ、委員全員が参加(担当課長も予定を調整して同席)。



この施設の開設のキッカケは、元々訪問看護ステーションを運営(0-100歳以上が対象!)していて、訪問するご家庭で医療的ケア児(未就学)の「行き場がない」状況を目の当たりにし、そのサポートのための受け皿を作ろうという事からだったようです。医療的ケア児の置かれている状況、施設の認知や運営課題、そして「保護者の声」も教えていただきました。

「児童発達支援More」 小金井市桜町2-12-31 クレール上水桜Ⅲ 1階101号室

活動  
報告

### ○石垣市「公営塾」・「コワーキング・スペース」視察

知人訪問や地方議会関係イベントの会合も兼ねて、石垣市へ。あわせて、幾つか視察を組んでもらいました。「公営塾」は、高校生のキャリア教育の視点から進学支援をする取組です。一緒にテーブルに入ってプレストをしましたが、高校生が積極的に自分の意見を言う姿に感銘を受けました。



無料のコワーキング・スペース



公営塾では、高校生と交流



電動シェアバイクも視察

小金井市議会 会派

小金井もおもしろくち会 幹事長 白井 亨

(しらい とおる)

厚生文教委員、庁舎および(仮称)新福祉会館建設等調査特別委員長



1975年生/大阪府枚方市生まれ・育ち。2007年に転勤で偶然小金井市に住む/6歳と9歳の子育て中。約8年前まで「無関心市民」、小金井市は「寝に帰るだけのまち」だったところ、2010年子どもが生まれたことがキッカケで地域デビュー。2013年3月、13年間勤めた会社を辞め「地盤・看板・カバンなし」で小金井市議会議員選挙を戦い初当選。完全無所属。2015年10月末で議員辞職し小金井をみんな、ホンキで変えるため同年12月の市長選挙に立候補するも惜敗。再び会社員(認知症予防新規事業立ち上げ&店舗開発&企画・マーケティング)に。2016年12月末で退職し、描き続けている未来を実現するため、再び市政へ。2017年3月26日の市議選でトップ当選、議会へ復帰。

【受賞・メディア】

- ▼第8回マニフェスト大賞「優秀ネット選挙・コミュニケーション戦略賞」受賞、第10回同賞再受賞(H25年小金井市議会新人議員チームの取り組み)
- ▼毎日フォーラム、日経グローバル、政治山、議員NAVIなどメディアへの寄稿・取材多数

## Topics★



### ○その他、市政・市議会アラカルト



← 長期計画策定に向け18~39歳までの若者層限定で意見を聴く「1839会議」(7月6日)を傍聴してきました。小金井市の課題として、公共施設等のインフラ、情報発信のあり方などが挙げられていました。

第1回目の長期計画審議会を傍聴(6月28日)。

2021年度から10年間の小金井市の最上位計画について検討・協議する市民参加の審議会です →



### ○議員定数の研究会を超党派で発足



小金井市議会に「議員定数削減(24→22)」の条例案が提出されています。議員定数のあり方を調査・研究し、根拠とともに審議をする為、超党派13人の議員で研究会を発足しました。

### ○議会報告会8/31・18時~開催します!



小金井市議会として年に1度開催する「議会報告会~市民と議会の交流会議」を、8月31日18時から開催することが決まりました。後半は「どうすれば、市政と議会がもっと身近になるのか?」という問いでワールドカフェを実施する予定です。ぜひ、ご参加ください!

日々、たくさんのご意見・ご要望・ご相談をいただいています。気になることがあれば遠慮なくご連絡ください

問い合わせ・ご意見はコチラへ



kogaomo@gmail.com

080-4004-5927

twitter

@shirai106

facebook

facebook.com/shirai106

facebook.com/kogaomo

Ameba

ameblo.jp/toru-ga-toru/

WEB kogaomo.com/

事務所 東町4-38-27 201号

QRでWEBへ簡単アクセス! →→→

